

ふちゅう歴史散歩

Vol. 80

国の登録文化財 桑田家住宅



石垣及び堀



離れ



石垣の上に建つ桑田家住宅の主屋

10月27日、本山町東谷に所在する桑田家住宅の主屋・離れ・石垣及び堀が国の登録有形文化財となりました。茅葺(銅板包み)の屋根を持つ主屋は、江戸末期に建てられたもので大型農家の特徴を備えています。また、現在に至るまで、時代に合わせた改装・改造され、大切に使用されてきました。

昭和16年に建てられた離れは、琵琶床・磨き丸太・砥の粉塗りなど、当時の高級住宅における流行をうかがうことができます。

高さ約6mに及ぶ石垣は、規模の壮大さ、勾配と反り、石材の大きさにおいて、本格的な近世城郭の石垣に匹敵するほど立派なものです。

そして、市街地の北にそびえる亀ヶ岳山麓の田園風景に浮かび上がるこれらの建造物は、シンボリックな石垣と共に、地域の人たちに大切に思われています。

現在、所有者と行政、地域の人によって建物の活用方法が模索されており、地域おこしの拠点となることも期待されています。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

高校最後の体育大会

高校生編 その39

府中東高校で10月20日、第3回体育大会が開かれました。今年のテーマは、仲間を信じることの大切さを学ぶために、「結束～Believe in your friends～」にしました。昨年までは学年別対抗でしたが、「学年を超えたチームの方が盛り上がる」という要望が出たため、今年から縦割りで、赤組・青組・緑組の3チームを編成しました。新しい試みで不安もありましたが、他学年と団結することができよかったです。

対抗戦の他に恒例となっている3年男子の有志の集団行動がありました。号令で隊列を3列から5列に変えたり、2つに分かれた行進の列がクロスしながらぶつからずすり抜けたりと素晴らしい演技で会場を沸かせました。



投稿者
(文と写真)

府中東高校3年生 (左から)
坂根里穂さん・住田奈津美さん・
岡本真実さん



私たち3年生は最後の体育大会で全力を出し切れ良かったです。

平成29年12月1日(1231)号

広報ふちゅう

(毎月1日発行)



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎0847-43-7111 (代表)

☎0847-43-7194 (広報担当)

HP <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

HP 《携帯版》 <http://city-fuchu-m.plimo.jp/>

※右のQRコードからアドレスを読み取ることができます。

